

2019. 4. 20 & 5. 9



グローバルキャンパス推進本部 サマープログラム説明会

4月20日 15:00-16:00 駒場 I キャンパス900番教室
5月09日 昼休み 本郷キャンパス 理学部1号館東棟1階

The University of Tokyo

1

本日の流れ

- 各プログラム共通事項に関する説明・注意事項
- 各サマープログラムの紹介
 - ・ ソウル大学校-東京大学合同サマープログラム
 - ・ チュラロンコン大学サマープログラム
 - ・ ストックホルム大学サマープログラム
 - ・ 上海交通大学サマープログラム
 - ・ シェフィールド大学サマープログラム
 - ・ ウォーリック大学サマープログラム
 - ・ クィーンズランド大学サマープログラム

The University of Tokyo

2

各プログラム共通事項に関する説明・注意事項 ①

1. 募集要項・申請書など

- ・ Go Global ウェブサイト参照

「東大 留学」「Go Global」で検索または→



<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja>

- ※ ぜひ過去の参加者の報告書も参照→



<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/report-list-short-summer2.html>

2. 応募書類提出先・締切

UTASで「海外派遣」のタブから申請する。

募集要項と、そこにある「応募の手引き」を参照しよう。

締切は自分が所属する学部・研究科により異なる。

早めに準備！締切厳守！

学部/研究科の担当、指導教員、保護者（未成年の場合）の署名が必要。締切間近に始めるのでは間に合わない。

The University of Tokyo

3

各プログラム共通事項に関する説明・注意事項 ②

3. 選考・倍率

- ・ 書類選考。第3希望まで申請可。英語スコアよりも書類の内容を重視

（全プログラム語学スコア無しで応募可。あると望ましい。）

- ・ 選考にあたっては、参加者の多様性を意識する場合あり

- ・ 昨年は、9プログラム/約183名の応募

当初の定員を再調整した結果、148名派遣し、倍率1.24倍（併願状況等や内容により不採択者もいる）

- ・ 今年は7プログラム。定員約130名

4. 奨学金（原則返済不要）

- ・ JASSOの成績要件等を満たす者（2018年度 成績評価係数2.3以上

学部1年生は申請書の内容で判断）のうち希望者に支給

- ・ 振込は、プログラム終了後（参加確認後に振込み手続きする）

詳しくは募集要項別添1を見よう

The University of Tokyo

4

各プログラム共通事項に関する説明・注意事項 ③

5. 留学保険・危機管理サービス (OSSMA)

- ・グローバルキャンパス推進本部のプログラムに参加する学生は、学研災付帯海外留学保険（付帯海学）に、渡航期間中（私事部分含む）の全てに渡って加入することが必須（自己負担）
 ※保険料…約3,500円／1週間
- ・派遣学生危機管理サービス（OSSMA）に加入可能。所属する学部・研究科によっては加入を義務づけられる場合あり（自己負担）

6. その他の注意事項

- ・申請時点で未成年の者は、誓約書に保護者（両親など）の署名が必要
- ・誓約書の内容は、よく確認すること
- ・（いる場合）指導教員や、参加時の所属学部・研究科の署名も必要

The University of Tokyo 5

プログラム概略 1/2

下の費用には航空運賃*も含まれているが、料金はあくまでも目安。奨学金は要件を満たす希望者のみ。

両校学生が英語で議論/フィールドワーク 東京・ソウルの2ラウンドあり かけがえない友人ができる 海外大学との合同プログラム	特定のトピックスを英語で学習 文化体験/フィールドトリップ 盛りだくさん 現地学生との交流あり 特定分野/文化学習プログラム	特定のトピックスを英語で学習 今年は理・工・医分野にフォーカス 現地学生との交流あり 特定分野/イノベーションプログラム	レベル別中国語学習 現地学生との交流あり フィールドトリップや文化体験も 語学,文化理解プログラム
ソウル大学校- 東京大学合同	チュラロンコン大学	ストックホルム大学	上海交通大学
			
必要英語力 ★★☆☆~★★★★	必要英語力 ★★☆☆	必要英語力 ★★☆☆	必要中国語力 ★☆☆~★★★★
学部・大学院学生 20名 約 120,000円 奨学金 70,000円	学部・大学院学生 20名 約 190,000円 奨学金 70,000円	学部学生 15名 約 180,000円 奨学金 80,000円	学部学生 26名 約 200,000円 奨学金 60,000円

The University of Tokyo 6

*2019.4時点の航空券比較サイト等による情報で、変動の可能性があります。

プログラム概略 2/2 下の費用には航空運賃*も含まれているが、料金はあくまでも目安。奨学金は要件を満たす希望者のみ。

<p>夏の英国で寮生活！ 東大生向けスペシャルコンテンツも 講義前後のサポートセミナーあり</p> <p>英語力伸長+αプログラム</p>	<p>夏の英国でホームステイ！ 英国の文化体験も含む Applied Linguistics Centerの特色ある授業スタイル</p> <p>英語で学ぶプログラム</p>	<p>夏のオーストラリアでホームステイ！ 授業聴講も可能 東大生向けスペシャルコンテンツも</p> <p>英語力伸長+αプログラム</p>
<p>シェフィールド大学</p>	<p>ウォーリック大学</p>	<p>クィーンズランド大学</p>
		
<p>必要英語力★☆☆~★★☆</p>	<p>必要英語力★☆☆~★★☆</p>	<p>必要英語力★☆☆~★★☆</p>
<p>学部学生 15名</p>	<p>学部・大学院学生 20名</p>	<p>学部・大学院学生 18名</p>
<p>約 380,000円</p>	<p>約 540,000~600,000円</p>	<p>約 500,000円</p>
<p>奨学金 80,000~ 160,000円</p>	<p>奨学金 80,000円</p>	<p>奨学金 140,000円</p>

The University of Tokyo


*2019.4時点の航空券比較サイト等による情報で、変動の可能性があります。

ソウル大学校-東京大学合同サマープログラム ①

1. プログラム趣旨

- ・ソウル大学校と本学の学生が参加し、双方の、政治、経済、文化、社会などを幅広く理解することが目的。
- ・東京ラウンド&ソウルラウンドで構成。

東京ラウンド 8/5~10
ソウルラウンド 8/18~25



The University of Tokyo

ソウル大学校-東京大学合同サマープログラム ②

2. プログラム内容

- ・ 5組の講義とフィールドトリップなどを通じて見識を広げつつ、両校の学生が混成グループを作り、最終的に成果を報告する予定。
- ・ プログラム中の言語は基本は英語だが、フィールドトリップの際は、それぞれの母語を使う場合がある（その際には通訳がつく）。
- ・ ソウルでは寮利用（2名1室）

ソウル大学校-東京大学合同サマープログラム ③

これまでの訪問先

- ・ NHK・KBS
- ・ 在日韓国大使館・在韓日本大使館・韓国外交部
(今年は訪問先には含まれない予定)
- ・ 新大久保・民間企業・博物館
など



ソウル大学校-東京大学合同サマープログラム ④

3. 対象者

- ・学部学生及び大学院生
- ・英語でディスカッションできるレベル・意欲
- ・募集人数：15名

4. 費用・奨学金

- ・費用：プログラム料金*5万円、食費、交通費等、及び航空賃
（*プログラム料金は寮費込み）
- ・奨学金：7万円（要件を満たす希望者のみ）

ソウル大学校-東京大学合同サマープログラム ⑤

プログラム担当者から

- ・東京・ソウルの両ラウンドを通じて交流が大変深まる
- ・様々な切り口での日韓の比較ができる
- ・是非ご応募ください！



チュラロンコン大学サマープログラム ①

1. プログラム趣旨・内容

- ・プログラムテーマ*に関する講義

調整中、昨年度は“Thailand-Japan relationship on the cultural and national levels”

- ・テーマ関連機関・施設の視察/見学（JICAプロジェクトや本学卒業生が関わる企業訪問を検討中）

- ・タイ文化・タイ語学習
- ・グループごとに学びをまとめて報告会で発表
- ・現地で活躍する東京大学の卒業生との懇親会も予定
- ・現地学生との交流あり



2. 対象者

- ・学部学生対象だが、大学院学生も参加可能
- ・募集人数20名（チュラ大生も部分的に参加）
- ・講義受講とグループディスカッションが可能な英語力
- ・発展途上国における課題や文化理解に興味のある者



The University of Tokyo

13

チュラロンコン大学サマープログラム ②

3. 費用・奨学金

- ・プログラム料 最大13万円：授業料、空港送迎、8月18～31日の宿泊費（朝食込み）、懇親会費等を含む
- ・航空賃：国際交流課が採択者に連絡する条件に沿う航空券を各自購入
- ・奨学金：7万円（要件を満たす希望者）

4. 留意点

- ・7月4日（木）19：30～オリエンテーションに参加すること
（参加者構成により本郷あるいは駒場かを決定し通知）
- ・メール、LINE等での連絡事項を確実にチェックと
- ・各種提出書類や連絡事項等の締切厳守
- ・健康・安全に関する注意事項を厳守
- ・希望者が集まれば事前学習（タイ語、社会・歴史・文化学習）を実施する予定なので積極的な参加を！

The University of Tokyo

14



ストックホルム大学サマープログラム ①

1. プログラム趣旨

- スtockホルム大学群（ストックホルム大学、スウェーデン王立工科大学、カロリンスカ研究所）と東京大学の戦略的パートナーシップにより実施
- この3大学はノーベル賞と深い関連
- 今年はアルフレッド・ノーベルの偉業とストックホルムの高等教育機関、ストックホルムにおける革新に焦点：
英語タイトル：**Stockholm Innovation Summer School**
- 東京大学の学生のために企画されるプログラム
- 主に理・工・医分野の学部学生が対象（1,2年生や他学部の3,4年生も応募可能）



今年はEnvironmental concernやSustainable societyを扱う予定

ストックホルム大学サマープログラム ②

2. プログラム内容

- 3大学を訪問し、講義受講・ラボ見学など
- ノーベル賞委員会メンバーと会う機会あり
- ノーベル賞関連の施設（バンケット会場、ノーベルミュージアム）訪問予定
- 参加者がグループで決めたテーマについて現地の学生・人々へのインタビュープロジェクトと成果発表会
- 現地学生との交流は限定的
- 英語で実施、修了証有り



The University of Tokyo

17

ストックホルム大学サマープログラム ③

3. 対象者

- 学部学生（大学院学生は応募不可）
- 募集人数15名
- 講義受講、ディスカッション、インタビュー、プレゼンできる英語能力が必要
- 理・工・医以外の学生は、理・工・医が主な対象であることを理解して応募（ただし、専門内容を深く学ぶプログラムではない）

4. 費用・奨学金

- 自己負担：「宿泊費・現地交通費・現地生活費・保険・OSSMA等：合計8万円程度」 + 「往復航空券代：10万円程度～」 = **18万円程度～**
- 奨学金：8万円（要件を満たす希望者）

The University of Tokyo

18

ストックホルム大学サマープログラム ④

プログラム担当者から Message from Program Coordinator

- スウェーデン・ストックホルム・3大学・ノーベル賞・イノベーションに興味があればぜひ応募を！
- スtockホルムの美しい街並み、親切な先方の担当者
- 昨年は理系学生が多かったが多様な学部・学年が参加
- 昨年の参加学生からのコメント抜粋

↓↓↓

優秀で楽しい
人たちと仲良
くなれた

キャリアを決める
良い判断材料に
なった

外に出ることも
悪くないと感じ
たので、海外の
大学院など調べ
ていきたい

トリリンガルの
参加者もあり、
刺激を受けた



The University of Tokyo

19

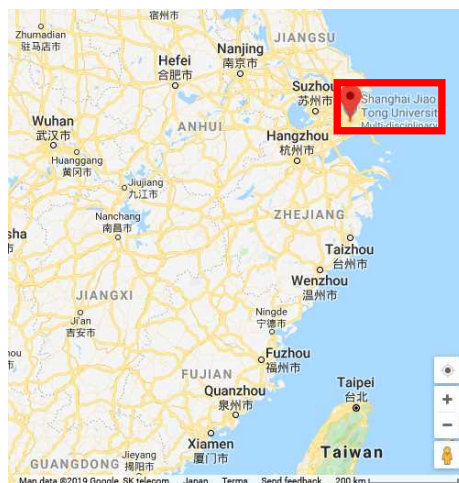
上海交通大学サマープログラム ①

1. プログラム趣旨

レベルにあわせた中国語の学習を行い、かつ、上海交通大学学生と交流する

<目的>

- 中国文化や社会への理解を深める
- 実際に自分たちの目で中国を見ていく中で、中日関係をクリティカルに見る姿勢を養う
- 中日間の歴史や領土に関するわだかまりが今もなお続いているという現状について、今後の更なる中日関係の改善に向け、将来を担う今の学生たちに何ができるのか、を今後の課題として考えられるようになる



The University of Tokyo

20

上海交通大学サマープログラム ②

2. プログラム内容（予定）

- レベル別の中国語学習（初学者～上級者）

- 上海交通大学の学生との交流

～以下、希望者のみ～

- 授業聴講（中国文化・アカデミック）

- 現地の中国企業・日本企業訪問

- 中国文化体験
（餃子、卓球、拳法、書道、鍼灸?!）



The University of Tokyo

21

上海交通大学サマープログラム ③

3. 対象者

- 学部学生・大学院学生
- 募集人数26名
- 中国語学習歴は問わない
（初学者は英語で授業する）
- 中国語学習の意欲、異文化体験への興味は重要



4. 費用・奨学金

- プログラム料 14万円（現在調整中！）
（2名1部屋の宿泊費込み）
- 航空運賃ほか交通費＝約4万円～
- 食費、遊興費等
- 奨学金：6万円（要件を満たす希望者）



The University of Tokyo

22

上海交通大学サマープログラム ④

プログラム担当者から Message from Program Coordinator

- このプログラム自体は今回初めて実施
- 先方の関係者の熱意を感じながら準備中
- 中国語学習にとどまらない、学生交流や授業聴講、フィールドトリップ、文化体験など盛りだくさんの内容
- 本学代表として積極的に交流する意欲を持った参加者を期待！



積極的なご応募をお待ちしています！

シェフィールド大学サマープログラム ①

1. プログラム趣旨

海外留学に興味があるものの語学力に不安がある学部学生をターゲットとして、単に語学学習に留まらない海外体験の場を提供する

- 英国の大学で、当該地域の文化・社会を体感
- 英語学習のクラス、教員による講義で英語能力を向上
- 英国の一流校のアカデミックな環境で、多様なトピックの講義を受講
- 将来の長期留学や海外でのキャリア形成等に向けた動機づけ



シェフィールド大学サマープログラム ②

2. プログラム内容

- 午前中はレベル別で英語学習（他国、他大学の学生と合同）
- 午後は、東大生が文系・理系（自分で選択）に分かれ、様々な講義を受講。講義前後に現地学生等によるサポートセッション
- エクスカーション、アクティビティ等、豊富

詳しくは、募集要項の参考資料と過去の参加者の報告書をぜひご覧ください！



The University of Tokyo

25

シェフィールド大学サマープログラム ③

3. 対象者

- 学部学生
- 募集人数20名程度
- 中級程度の英語能力、TOEFL iBT 65～80が目安
- 何らかの英語能力証明書の提出が望ましいが、無くても応募可能
- 海外大学での授業の受講、英語学習、異文化体験に興味を持っていること

4. 費用・奨学金

- 授業料 昨年度は約1240ポンド＝約20万円（宿泊料込み。若干値上がりの可能性あり。）
- 航空運賃ほか交通費＝約18万円～
- 食費、遊興費等
- 奨学金：16万円（成績基準満たさない場合8万円）



The University of Tokyo

26

シェフィールド大学サマープログラム ④

プログラム担当者から

- 大学関係者が大変親切
- 費用抑えられている
- 奨学金が多いのは：卒業生有志の方の寄附
- 長期プログラム/全学交換留学等への登竜門？
- 英語学習はレベル別のベーシックな語学学習クラス



The University of Tokyo

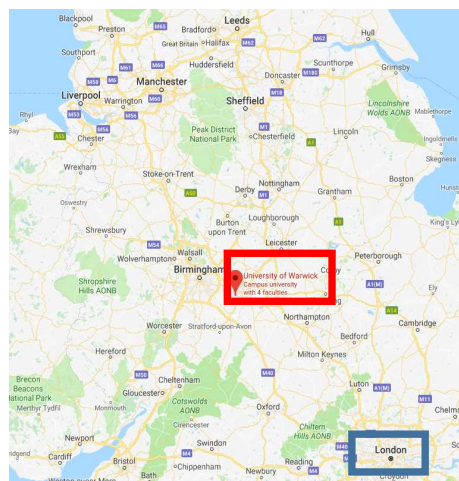
27

ウォーリック大学サマープログラム ①

1. プログラム趣旨

海外留学に興味があるものの語学力に不安がある学部学生・大学院学生がターゲット。語学学習にとどまらない海外体験の場を提供。

- 英国の大学で、当該地域の文化・社会を体感
- The Center for Applied Linguisticsによる独自のプログラムと、他国からの留学生とともに学ぶ英語学習クラス
- ホームステイでも英語能力向上、文化・社会を体感
- 将来の長期留学や海外でのキャリア形成等に向けた動機づけ



The University of Tokyo

28

ウォリック大学サマープログラム ②

2. プログラム内容

- The Centre for Applied Linguisticsによる独自のプログラムで、英語運用能力の向上を目指すとともに、英国文化・歴史についても学べる
- 授業で聞くだけではなく、エクスカーショで訪れる場所で英国文化・歴史にふれる
- 他国留学生向けのクラスに参加できる
- ホームステイで英国での生活を体験

詳しくは、募集要項の参考資料と過去の参加者の報告書をぜひご覧ください！



Go Global ウェブサイト内のプログラム情報ページもご覧ください！
<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-short-WAR.html>

The University of Tokyo



29

ウォリック大学サマープログラム ③

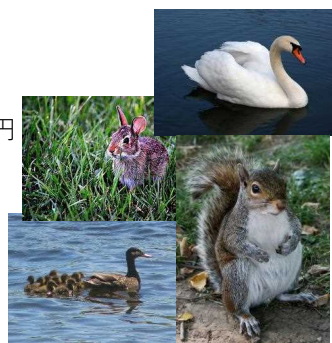
3. 対象者

- 学部学生・大学院学生
- 募集人数20名程度
- 中級程度の英語能力、TOEFL iBT 70前後以上を目安とする。
- 何らかの英語能力証明書の提出が望ましいが、無くても応募可能。
- 海外大学での授業の受講、英語学習、異文化体験に興味を持っていること。

今回から大学院学生も応募可能に！！

4. 費用・奨学金

- 授業料 約2,400～2,800ポンド＝約35～40万円（ホームステイ料込み）
- 航空運賃ほか交通費＝約20万円～
- 食費、遊興費等
- 奨学金：8万円（要件を満たす希望者）



The University of Tokyo

30

ウォーリック大学サマープログラム ④

プログラム担当者から

Benefits of coming to Warwick

WARWICK
THE UNIVERSITY OF WARWICK

During 4 weeks this summer you will ...

- gain confidence with your English
- live in a local homestay family
- meet other international students
- experience life at a top UK university



クィーンズランド大学サマープログラム ①

1. プログラム趣旨

海外留学に興味があるものの語学力に不安がある学部学生・大学院学生がターゲット。語学学習にとどまらない海外体験の場を提供

- オーストラリアの大学で、当該地域の文化・社会を体感
- 英語学習・授業聴講で英語能力向上
- ホームステイでも英語能力向上、文化・社会を体感
- 将来の長期留学や海外でのキャリア形成等に向けた動機づけ



クィーンズランド大学サマープログラム ②

2. プログラム内容

- 午前中はレベル別の英語学習クラスを他大学からの留学生とともに受ける（語学能力スコアを保有し条件を満たす場合、受講コースを選択することもできる）
- 午後は、東大生向けに用意されたよりアカデミックな英語学習を受ける（Creative and Critical Thinking、Academic Poster Presentationなどを扱う予定）
- 授業聴講の機会も
- ホームステイでオーストラリアでの生活を実体験

詳しくは、募集要項の参考資料をぜひご覧ください！



The University of Tokyo

33

クィーンズランド大学サマープログラム ②

3. 対象者

- 学部学生・大学院学生
- 募集人数18名
- 中級程度の英語能力TOEFL iBT 65～80を目安とする。
- 何らかの英語能力証明書の提出が望ましいが、無くても応募可能
- 海外大学での授業の受講、英語学習、異文化体験に興味を持っていること。

4. 費用・奨学金

- 授業料 4,235オーストラリアドル＝約34万円（ホームステイ料込み）
- 航空運賃ほか交通費＝約15万円～
- 食費、遊興費等
- 奨学金：14万円（要件を満たす希望者）

The University of Tokyo

34

クィーンズランド大学サマープログラム ③

プログラム担当者から

- 長期プログラム/全学交換留学等への登竜門？
- 英語の講義はベーシックな語学学習（スコアを保持していれば、コースの選択肢も多い）
- 色々な英語があることを体感
- 5週間という長い期間で、多くの成長・経験を
- 大学院学生も応募可能なので、ぜひ



The University of Tokyo

35

英語学習系プログラム比較表

	シェフィールド	ウォーリック	クィーンズランド
英語レベル	～中級	中級～	～中級
スタイル	英語＋特別講義	英語で学ぶ	英語＋講義聴講
クラス構成	英語：他大学と合同 講義：東大生文/理別	東大生のクラス 一部のクラスは他国の 留学生と合流	英語：他大学と合同 アカデミック英語：東大生のみ
プログラム料金	約1,300ポンド	約2,400ポンド	4,235オーストラリアドル
奨学金	16万円 or 8万円 成績評価係数による	8万円 成績基準あり	14万円 成績基準あり
期間	3週間	4週間	5週間
宿舎	寮	ホームステイ	ホームステイ

36

Thank you!

問合せ先
◆プログラム内容について
本部国際交流課：
studyabroad.adm[at]gs.mail.u-tokyo.ac.jp



◆応募締切等について
各学部・研究科担当係



SNSもぜひフォローを!



多数のご応募お待ちしております!

The University of Tokyo

37